

鳥取県文化功労賞 受賞記念巡回展

○ Tottori Prefecture Cultural Merit Award ○



彫刻(仏師)

山本竜門

Yamamoto Ryumon 倉吉市



評論・文化振興

角秋勝治

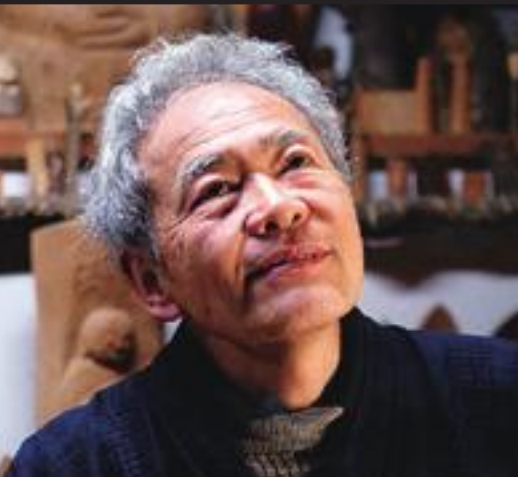
Kadoaki Katsuji 鳥取市



書道

名越蒼竹

Nagoshi Sochiku 倉吉市



各会場とも入場無料

西部会場

2021年1月9日(土)～1月17日(日)

米子市美術館 第1展示室

午前10時～午後6時 休館日:1月13日(水)
米子市中町12 TEL:0859-34-2424

東部会場

2021年1月23日(土)～1月31日(日)

鳥取県立博物館 第3展示室

午前9時～午後5時 休館日:1月25日(月)
鳥取市東町二丁目124 TEL:0857-26-8042

角秋勝治氏 記念講演

2021年1月24日(日)

午後1時30分～午後3時(開場:午後1時)
鳥取県立博物館 講堂
演題「批評と遍歴～私が出会った人々～」

中部会場

2021年2月5日(金)～2月14日(日)

倉吉博物館 第4展示室

午前9時～午後5時 休館日:2月8日(月)、12日(金)
倉吉市仲ノ町3445-8 TEL:0858-22-4409

山本竜門氏「集仏庵」特別公開

2021年2月6日(土)、7日(日)、11日(木・祝)、13日(土)、14日(日)

午後1時～午後4時(最終入館午後3時半)

[展示施設]

集仏庵(倉吉市東仲町2571)

[作品紹介 2月11日(木・祝) 午後2時～午後3時]

集仏庵、焼杉彫刻館にて、竜門氏御令室 山本青生様により
作品紹介を行います

【定員15名、事前申込必要】

2/9までに県庁文化政策課に電話又はメールでお申込みください。

名越蒼竹氏 ギャラリートーク

2021年2月11日(木・祝)

午前10時30分～午前11時 倉吉博物館 第4展示室

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記載内容を変更・中止する場合があります。

鳥取県文化功労賞

鳥取県では平成15年度から、優れた文化芸術活動により広く文化の振興に功績のあった方の功労を讃えて表彰し、県民文化の向上発展に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設けています。

本巡回展は、令和2年度に受賞された方の功績と活動を広く県民のみなさまに紹介するものです。



彫刻(仏師)

山本竜門 倉吉市
やまもと りゅうもん

昭和15年生。

京仏師伝統の正統派の仏像と円空・木喰風の在野派の2種の仏像を併存させながら作り続け、その作品は高い評価を受けている。

昭和60年に倉吉市余戸谷町に「集仏庵」を建立し、彫り上げた仏像を公開。平成13年から仏師の立場で街づくりに貢献するため、木彫りの福の神を市内商店の店先に設置する「福の神にあえる街」の取り組みを考案。平成27年には、白壁・赤瓦にも近い旧市街地へ工房兼庵として「集仏庵」を移転開設し、焼杉彫刻館も設けるなど、観光資源としても倉吉市の福の神の街づくりに大きく貢献している。

東日本大震災後から、被災地の寺へ各地を廻り、縁を結びながら3年かけて仏像を届ける活動を行うなど社会貢献も続けている。



評論・文化振興

角秋勝治 鳥取市
かどあき かつじ

昭和13年生。

県内外の美術、文芸、音楽、映画の評論、評伝、エッセーを単行本、雑誌、新聞に多数発表。「男はつらいよ」「夢千代日記」などの映画のロケ誘致にも尽力し、広範囲の文化活動を推進する一方で、特に地元の作家を積極的に取り上げた作品と評伝を通して発掘と評価に尽力。

名曲「赤とんぼ」を作詞した三木露風の母であり、戦前女性参政権運動に活躍した「碧川かた」の生涯を描いた大著『鐘は既に鳴れり 碧川かたとその時代』(上下巻)を出版し、平成25年に鳥取県出版文化賞を受賞。

鳥取県文化芸術振興審議会委員、鳥取県文化功労賞選考委員、鳥取県美術展覧会運営委員、鳥取県立博物館協議会委員等を歴任し、本県の文化芸術の向上発展に努めている。



書道

名越蒼竹 倉吉市
なごし そうちく

昭和25年生。

永年の書活動の中で、平成24年より全国組織である(公財)書道芸術院理事として会の中核で活躍している。

毎日書道展審査会員として、審査にあたることのできる書の実力を持ち、平成28年東京都美術館での「TOKYO書2016-公募団体の今」に(公財)書道芸術院の代表として出品し、全国的に高い評価を得た。

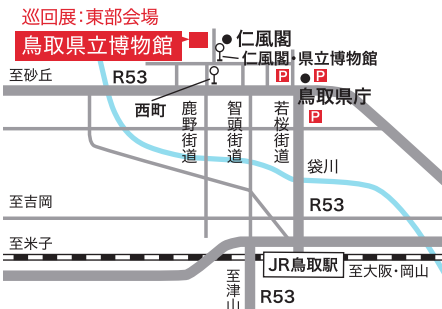
県内にあっては、県立高校の教育者として長年書道教育に携わり、現在は鳥取県書道連合会理事長として、県内書壇をとりまとめ、後進の指導・育成に大きく貢献している。

鳥取県美術展覧会においては、昭和46年に初入選、平成2年に無鑑査作家となり、平成17年から7回にわたり審査員をつとめ、現在は県展運営委員として、本県の書道部門の振興に尽力している。

○ 会場・アクセス



- JR米子駅から徒歩約15分。
- 米子駅前から各方面行きのバスで「市役所前」下車。
※松江線のバスを除く。
- ★ 車での来館は市役所有料駐車場をご利用ください。受付にて2時間以内無料の処理をします。



- JR鳥取駅からバスで砂丘・湖山・賀露方面行き(西町)下車。
- 100円循環バス「くる梨」緑コースで(仁風閣・県立博物館)下車。



- JR倉吉駅バスターミナル2番のりばから市内線バスで(赤瓦・白壁土蔵(明治町))下車。もしくは広瀬線・横田線・パークスクエア線バスで「市役所・打吹公園入口」下車。

